

にはまエコライフ通信

第25号

R6.1.31 発行

令和5年度総会開催結果【令和5年6月18日(日)】

令和5年6月18日、市民文化センター大ホールにて、令和5年度総会を開催しました。総会は、新居浜市地球高温化対策地域協議会会長である 石川 勝行 市長の司会で進行し、議事として3つの議案が提示され、来場された会員の皆さまの承認をいただきました。閉会は、新居浜市連合自治会 坂上会長からご挨拶をいただきました。



【令和5年度総会会次第】

- 1 開 会 開会あいさつ
- 2 議 事
 - 第1号議案 令和4年度事業報告について
 - 第2号議案 役員等の選任について
 - 第3号議案 令和5年度事業計画(案)について
- 3 閉 会 閉会あいさつ

令和5年度事業計画(表1)

実施年月日	実施事業内容
令和5年6月18日	令和5年度総会開催 令和5年度総会記念講演会開催 アンケート(総会・講演会)の実施
令和5年11月	プラごみ清掃実施
令和5年度	エコドライブDVD講習実施 運転免許保有者等へのエコドライブチラシ配布 節電・節水等に関する情報の広報 ごみの減量に関する情報提供 食品ロスの啓発の実施 マイボトル・マイカップ等の持参推進啓発 環境学習出前講座の募集、実施 愛媛県ノーマイカー通勤デーの登録団体募集 COOL CHOICEの普及啓発 うちエコWEB診断の普及啓発 など



●協議会会員ほか、市民約500人参加のもと、第1号～第3号議案について承認を得ましたので、令和5年度事業計画にもとづき各事業の実施が決定しました。

●総会後は、事例発表、総会記念環境学習講座を開催しました。(次ページ掲載)

総会事例発表「使用済み歯ブラシ回収プログラムについて」



講師の原恭介氏は、愛媛県環境マイスター、愛媛県地球温暖化防止活動推進委員等を兼任、生涯学習大学のコーディネーターとしてご活躍されています。

ライオン(株)とテラサイクル社は、企業の社会貢献として2015年から「使用済み歯ブラシのリサイクル活動」に取り組んでいます。

原氏は、2022年4月から生涯学習大学で学んだ仲間と一緒にこの活動に参加しています。



回収ボックス(市役所)

発表では、世界と日本のプラスチックごみの現状、活動の背景、使用済み歯ブラシ回収プログラムの概要を説明されました。回収ボックスは、市役所1階ロビーや各公民館等にも設置していますので、ご協力お願いいたします。

総会記念環境学習講座 「辛坊治郎が斬る！地球環境問題」

辛坊氏を講師に招いた講座では、異常気象などの地球温暖化問題について、自宅の太陽光発電の事例を挙げたり、太平洋横断の実体験にもとづく話も交え、軽快で説得力のある話ぶりと内容に皆さん聞き入っていました。

成功でなく失敗から学び次に生かす事が大切、また、多数の情報の中から正しい情報を得て判断していく事の重要性を学びました。地球温暖化対策、エネルギー問題などにおいて、この地球で暮らし続けるために、自分たちでできる事は何かを考えるきっかけとなったのではないのでしょうか。

事例発表 ・ 環境学習講座のご感想

事例発表

- 歯ブラシの回収については、それ自体素晴らしい活動と思ったのと、自分が定年退職した後、何をやるかの参考になりました。
- 事例発表は、わかりやすくよかったです。行動変容という言葉が印象に残りました。
- プラごみの環境への影響、歯ブラシ回収等リサイクルの取組意義を理解できた。できることから積極的に取り組みたい。

環境学習講座

- 太陽光発電の事例紹介は、参考になったと思います。実体験と数値的な提示をしてとてもわかりやすく聞きやすい話だった。
- 1人1人がどのように考えて行動するかが大事。正しい情報収集、正しい判断。失敗体験から判断することが大事。
- 太平洋横断の話がすごく面白かった。台風発生時期などわかりやすい異常気象の例でよかった。

総会ロビー展 愛媛県「スゴeco」、シルバー人材センター「シルバーめぐり」、市の取組を紹介



垣生海岸プラごみ清掃を実施しました！



◆日時 令和5年11月25日(土)12時30分～14時 (当初予定11月18日(土)悪天候のため延期)

当日は、協議会会員や近隣の市民の方々、約120人の参加者で清掃を実施、プラスチックごみや、他にも不燃ごみ、空き缶など、約100kgのごみを回収しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。協議会では、今後も清掃活動を継続していく予定です。引続き、ホームページやSNSで広報してまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

マイクロプラスチックごみって？

海のごみは、河川からの漂着や、海に漂流しているごみなどがあり、その多くは、生活の中で発生したペットボトルやお菓子の袋などのプラスチックごみが占めていると言われています。

使い捨てプラスチックは、自然環境中で破碎・細分化され、5ミリメートル以下のマイクロプラスチックになることがあり、海や生態系などの環境汚染へとつながっています。



マイクロプラスチックのごみを減らすためには、「ポイ捨てをしない」、「リサイクルの徹底」などの取組みが重要ですが、普段の生活で、できるだけプラスチックを使わない、ということも大切です。

自分たちでできることから取り組んでみましょう！



瀬戸内海を守ろう！
STOP！地球温暖化！



暮らしに役立つエコ情報

国では、2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするため、新しい国民運動「デコ活」を展開中です。一人ひとり、できることから取り組んでみましょう！

(デコ活：脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)



脱炭素につながる取組

デコ活

デコ活とは、二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む“デコ”と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。

『デコ活』で暮らしを彩り豊かに！



出典 環境省ホームページ

デコ活アクション まずはここから！

- デ** 電気も省エネ 断熱住宅
- コ** こだわる楽しさ エコグッズ
- カ** 感謝の心 食べ残しゼロ
- ツ** つながるオフィス テレワーク

エコクッキング情報

ミネストローネ(4人分)

- ① トマトは湯向きして、種を除いておく。
- ② しめじ、トマト、残り野菜(さやいんげん、白ねぎ、じゃが芋、人参等)、ロースハムは6~7mm角に切る。
- ③ ②の順に鍋に入れ、塩をひとつまみ入れて、(穴のない)フタをして、弱火で焦がさないように煮込む。
- ④ 汁が出てきたら、水400mlを入れて煮込む。
- ⑤ ④にコンソメとオリーブ油と塩、コショウを入れ、味をととのえる。



「新居浜市食生活改善推進協議会」からご提供いただいたレシピを再掲載します。

しめじ	1/4P
完熟トマト	100g
ロースハム	1枚
コンソメ	顆粒小さじ1
オリーブ油	小さじ1
塩	小さじ1/4
コショウ	少々
さやいんげん	4本
白ねぎ(白い部分)	1本
じゃが芋	中1個
人参	中1/4本

★ エコポイント
残り野菜をつかって食材を使い切る

※ 残り野菜に変更OK



事務局からのお願い(メールアドレスの提供)

協議会では、現在会員の皆さまへのご案内文書は、主に郵送で行っていますが、環境負荷軽減の観点から、可能な事項については電子メールを積極的に活用していきます。

つきましては、各会員様の団体等の連絡先メールアドレスの提供にご協力をお願いいたします。

ご協力いただける場合は、お手数ですが、事務局までメール等でお知らせください。

なお、ご提供いただいたメールアドレスについては適正に管理を行い、本協議会活動に係る案内やお知らせなど、本協議会に関わる事項以外には利用いたしません。

新居浜市公式URL <https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/zerocarbon/chikyukouonkataisakutiikikyogikai.html>

編集・発行

新居浜市地球高温化対策地域協議会事務局

〒792-8585 新居浜市一宮町一丁目5番1号(新居浜市役所カーボンニュートラル推進室内)
TEL(0897)65-1284 FAX(0897)65-1255 E-mail: zerocarbon@city.niihama.lg.jp

